

経済科学部入学者選抜試験における一般選抜（後期日程）の
 試験方法等の変更について

経済科学部では、高等学校教育全般にわたる基礎学力を有するとともに、大学での学修をいっそう深化・拡大することを望む人をこれまで以上に重視するために、以下のとおり、令和9年度入試から一般選抜（後期日程）の入学者選抜方法等を変更する。

○変更前（令和8年度まで）

① 選抜方法

大学入学共通テストの成績で選抜する（基礎的な知識・技能を測る）。

② 配点

大学入学共通テスト	個別学力検査	合計
550	—	550



○変更後（令和9年度から）

① 選抜方法

大学入学共通テストの成績で選抜する（基礎的な知識・技能を測る）ことに加え、個別学力検査における小論文によって論理的な思考能力および日本語の理解力・表現力を測る。

② 配点

大学入学共通テスト	個別学力検査	合計
550	150	700

経済科学部入学者選抜試験における総合型選抜及び学校推薦型選抜
の試験方法等の変更について

経済科学部では、受験生の個性や意欲など多様な側面をこれまで以上に重視するために、以下のとおり、令和9年度入試から総合型選抜における入学者選抜方法及び募集人員並びに学校推薦型選抜の募集人員を変更する。

総合型選抜

- ・ 受験生の個性や意欲等をこれまで以上により深く評価し、かつ公平に判定するため、面接を集団討論からペーパー・インタビューに変更する。
- ・ 受験生の基礎的な学力をより測る観点から筆記試験を小論文から総合問題に変更する。
- ・ 受験生が持つ多様な側面を1人1人丁寧に評価するために、2段階選抜を廃止し、募集人員を30人から20人とする。

学校推薦型選抜

- ・ 上記の変更に伴い、学校推薦型選抜の募集人員を60人から70人とする。

○経済科学部総合型選抜の変更点（令和9年度入試～）

項目	変更後	変更前
面接方法	ペーパー・インタビュー	集団討論
筆記試験	総合問題	小論文
2段階選抜	廃止	実施（志願倍率1.5倍以上）
募集人員	20	30人

○経済科学部学校推薦型選抜の変更点（令和9年度入試～）

項目	変更後	変更前
募集人員	70人	60人

経済科学部入学者選抜試験における社会人特別選抜の
試験方法の変更について

経済科学部では、令和9年度入試から、受験生の基礎的な学力をより測る観点から、以下のとおり、社会人特別選抜の入学者選抜方法について、筆記試験を小論文から総合問題に変更する。

○変更前（令和8年度まで）

大学入学共通テストを免除し、小論文により思考力・判断力・表現力等の能力を測る。

○変更後（令和9年度から）

大学入学共通テストを免除し、総合問題により思考力・判断力・表現力等の能力を測る。